

科目名	仏教漢文基礎学					単位	2.0
担当教員	稲岡 智賢						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	4318

●授業のテーマ
漢文の読解力を養う

●到達目標
漢訳經典に親しむことに主眼を置きたい。個人で經典を読んでみようと思う心が生まれれば、最良である。

●学習内容(授業概要)
題材として、華嚴經の入法界品を用いる。ストーリーを有っているので、比較的解り易いと思う。
授業は学生諸氏に読んでいただく形をもちたいので、必ず予習を必要とする。

●学習内容(授業計画)
《前期》

1. 華嚴經入法界品の概説
2. テキストの配布と授業の進め方を示す
- 3～15. テキストを読む。この間に文殊善知識の箇処を読みたいと思っているが、進め方は様子を見ながら行い、単に読む能力だけでなく、味う能力が少しでも身につけば幸甚である。従って、時間をかけて読んでいきたい。

●準備学習・事後学習の内容
準備学習—不明の箇処は不明のまま良いから、必ず予習してくること
事後学習—不明の箇処を確認し、次の授業で質問すること

●成績評価方法・基準
授業時の評価を重視する。

●テキスト(必携)
授業時配布

●参考文献／その他
授業時説明する

●履修上の注意
学生諸氏に指名する機会が多いので、必ず予習は怠らないようにしてほしい。